

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

平成26年6月20日

鳥取県知事 様

提出者

住 所 鳥取県鳥取市南隈255番地

氏 名 やまこう建設株式会社

代表取締役 社長

岸 本 行 正

電話番号 0857-28-5511 (代)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	やまこう建設株式会社
事業場の所在地	鳥取県鳥取市南隈255番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	D-06
②事業の規模	1,947,000 千円
③従業員数	88 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	発生した産業廃棄物は、すべて委託契約(収集運搬含む)により処理。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
(1) 責任者			
総括責任者	代表取締役社長		
産業廃棄物処理責任者	環境管理責任者		
産業廃棄物処理担当者	ISO事務局		
(2) 組織図			
別図のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 25 年度）実績】		（別紙のとおり）
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	排 出 量	_____ t	_____ t
	（これまでに実施した取組） 1. 着手前の工法の検討により排出量を抑制 2. 施工途中の工法変更の協議により排出量を抑制 3. 生コンクリートの使用数量を綿密に計算し、ロス率を低減		
②計画	【目標】		（別紙のとおり）
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	排 出 量	_____ t	_____ t
	（今後実施する予定の取組） 1. 産業廃棄物の抑制の有効性に関する教育 2. 廃棄物処理法の改正に関する教育 3. ISO14001の運用による廃棄物抑制意識の高揚		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 1. 作業所の特性に即した産廃ボックスによる分別、保管		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 1. 産業廃棄物の分別の重要性に関する教育 2. 産業廃棄物の分別の有効性を明示したポスターの配布、掲示		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
_____			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
_____			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
_____			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
(今後実施する予定の取組)			
_____			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（                      年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	_____ t	_____ t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（    25    年度）実績】                      (別紙のとおり)		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	全処理委託量	_____ t	_____ t
	優良認定処理業者への処理委託量	_____ t	_____ t
	再生利用業者への処理委託量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者への処理委託量	_____ t	_____ t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	_____ t	_____ t
	(これまでに実施した取組)		
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 廃棄物処理の委託の重要性に関する教育</li> <li>2. マニフェストの仕組みに関する教育</li> <li>3. 廃棄物処理法の改正に係る教育</li> </ol>		

	【目標】	(別紙のとおり)	
		産業廃棄物の種類	——
②計画	全処理委託量	—— t	—— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	—— t	—— t
	再生利用業者への 処理委託量	—— t	—— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	—— t	—— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—— t	—— t
	(今後実施する予定の取組) 1. 不適切な廃棄物処理に係る罰則の教育		
※事務処理欄			

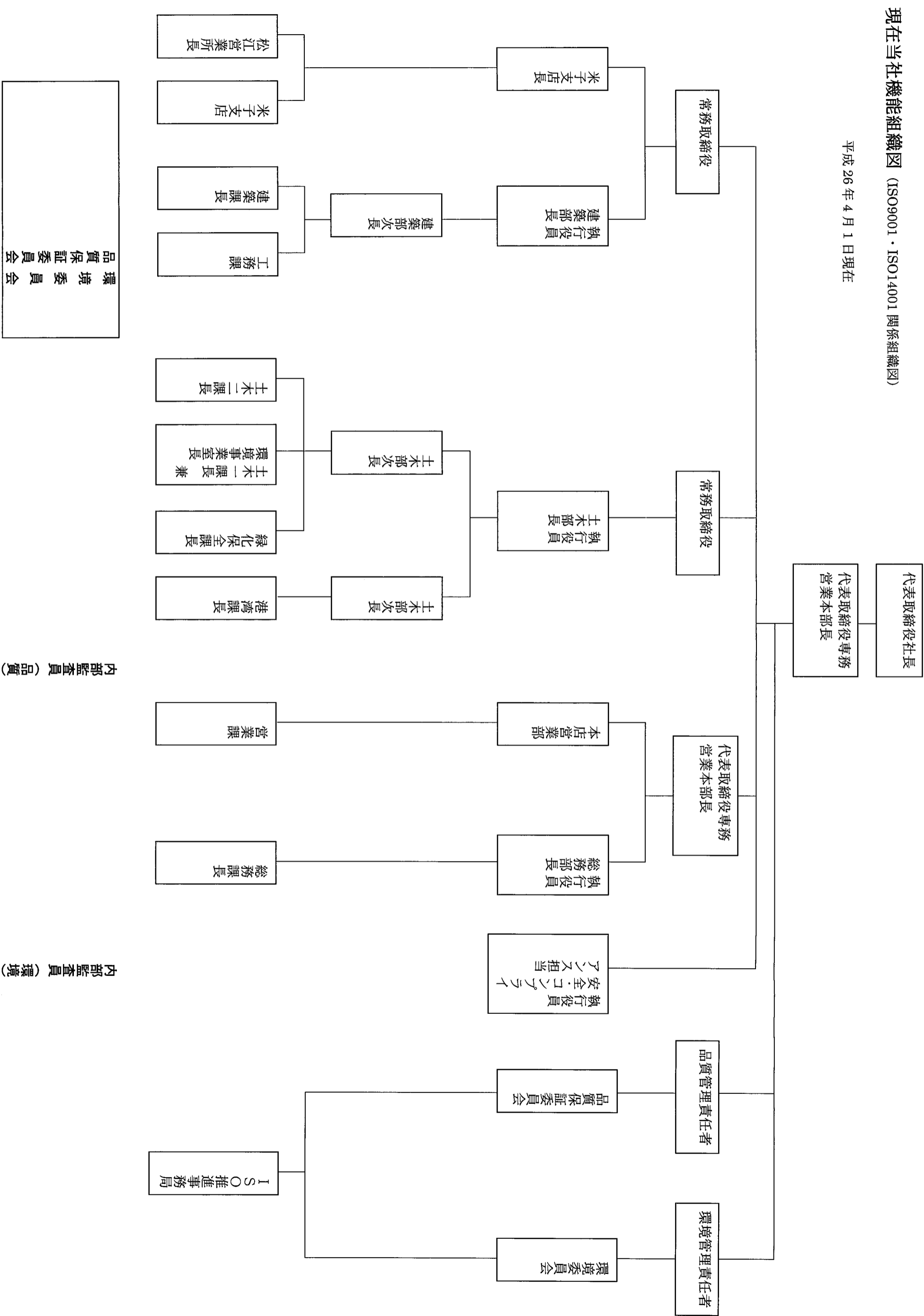
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制	産業廃棄物の処理の委託(前年度実績) ①現状					産業廃棄物の処理の委託(目標) ②計画						
	①現状 前年度実績排出量	②計画 目標排出量	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	全処理委託量	優良認定処理業者 への処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量
廃プラスチック	219	219	219	0	219	0	0	219	0	219	0	0
プラスチック製品くず												
ゴムくず	219	219	219	0	219	0	0	219	0	219	0	0
小計	219	219	219	0	219	0	0	219	0	219	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄骨鉄筋くず	51	51	51	0	51	0	0	51	0	51	0	0
小計	51	51	51	0	51	0	0	51	0	51	0	0
ガラス・陶磁器くず	9	9	9	0	9	0	0	9	0	9	0	0
ガラス・陶磁器くず	9	9	9	0	9	0	0	9	0	9	0	0
石膏ボード	28	28	28	0	28	0	0	28	0	28	0	0
小計	51	51	51	0	51	0	0	51	0	51	0	0
がれき類	1996	1996	1996	0	1996	0	0	1996	0	1996	0	0
コクリート破片	1996	1996	1996	0	1996	0	0	1996	0	1996	0	0
アスファルト破片	4700	4700	4700	0	4700	0	0	4700	0	4700	0	0
その他	36	36	36	0	36	0	0	36	0	36	0	0
小計	6732	6732	6732	0	6696	0	0	6732	0	6696	0	0
汚泥	172	172	172	0	0	0	0	172	0	0	0	0
掘削汚泥	172	172	172	0	0	0	0	172	0	0	0	0
小計	172	172	172	0	0	0	0	172	0	0	0	0
木くず	250	250	250	0	250	0	0	250	0	250	0	0
木くず	250	250	250	0	250	0	0	250	0	250	0	0
小計	250	250	250	0	250	0	0	250	0	250	0	0
紙くず	27	27	27	0	27	0	0	27	0	27	0	0
ダンボール他	27	27	27	0	27	0	0	27	0	27	0	0
小計	27	27	27	0	27	0	0	27	0	27	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電線くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電線くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蛍光管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設混合廃棄物	33	33	33	0	0	0	0	33	0	0	0	0
可燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無分別	33	33	33	0	0	0	0	33	0	0	0	0
小計	33	33	33	0	0	0	0	33	0	0	0	0
計	7521	7521	7521	0	7243	0	0	7521	0	7243	0	0

現在当社機能組織図 (ISO9001・ISO14001 関係組織図)

平成 26 年 4 月 1 日現在



内部監査員 (品質)

内部監査員 (環境)